

講義名	研究演習		
講義コード	55026	授業形態	
担当教員	福田 司文		
開講期・曜日・時限	通年 金曜日 5時限		
備考			

## ゼミ

3. 学部ゼミ・学科ゼミ

## 学部

5. 商学部

## 学科

## 演習名

福田司文ゼミナール（証券・企業財務）

## 概要説明

経済・経営活動ではお金の流れは大切。会社では事業を発展させるのに資金が必要になります。どのようにしてその金を集めるのか、あるいはどのように返済するのかを考えなければなりません。企業の資金の活用について勉強することがこのゼミの第一の課題です。個人にとっても、お金があってその金をできるだけ増やしてゆきたい。預金するだけではだめなのか、それとも他に何か有利な金融商品があるのだろうか。たとえば、株式とかについて聞くと大丈夫なのか、やっぱり損をしてしまうのか。ご存じの通り、株式は価値が上がったり下がったりする。そのような金融商品をどのように理解したらよいのか、どのように扱えばよいのかを勉強することが第二の課題です。実際、将来の大問題である年金も、大企業では社員が自分で年金を運用して増やすことが一般的になっています。そのためには、金融商品の知識が不可欠になっています。資金の問題は曖昧さがなく、明確に数字で論じられます。問題を解決するためには、現実を向き合い、冷静に状況を分析し、お金が動く最低限の法則を理解しなければなりません。そのためには、学習が必要なのです。資金問題について皆さんは、何か日常体験的に納得できる実感がありません。それは、多くの学生が余分なたっぷりとした資金を持つという経験がないからです。しかし、将来、そういう事態に必ず直面します。そのためにも今少しは金融系の知識をかじってみて損はないと思います。

福田ゼミで何が学習できるのか

福田ゼミは広く言えば金融に関するゼミです。金融と言ってもマクロ的な金融から個人のミクロ的な金融まで結構広い分野です。その中でも、証券（株式、債券などの金融資産）、企業の金融を中心とするミクロ的な金融について勉強します。株式を代表とする証券の仕組み、株式投資の基本について勉強します。その基礎として、若干の企業会計の基本についての知識も身につけてゆきます。

2年半という時間で目標としているのは、金融の数字に強くなってもらうことです。あるいは強くはならなくても、親近感が持てるようになることです。株式等の金融を何も知らないという前提で基礎から、しっかりと学習する予定です。企業経営の観点をもって財務や金融を考えますので、広く様々なコースの方も理解できる内容だと思います。ゼミで勉強している人も、様々なコースに属する人達より集まりです。経済学部の学生でもマーケティング学科の学生でも、興味ある方はとどんどん希望してください。

## 学位

商学修士（関西学院大）

## 教員よりの要望

私は証券市場や証券価格について興味をもって研究していますが、ゼミでは株式やその他の金融商品及び金融の諸問題を基礎から理解するように議論してゆきます。基礎知識がないけどこれを機会に勉強してみたいというかた、是非、参加してください。基本的には、テキストを指定してそのテキストにもとづいて、発表・疑問の形で理解を深めてゆきます。3年生では設定されたテーマについて、レポート作成、口頭発表も行います。

また、ゼミ生が自主的に企画してくれれば、毎年ではありませんが、ゼミ旅行や合宿も実施しています。ゼミ生間も仲良く助け合って勉強してもらいます。基本的な目標はゼミ生の仲間が助け合って、仲良く2年半の大学生活を送ってもらうということです。

## 学位

商学修士（関西学院大）

## 学位

商学修士（関西学院大）

## 学位

商学修士（関西学院大）

## 学位

商学修士（関西学院大）

## 学位

商学修士（関西学院大）

## 教員よりの要望

私は証券市場や証券価格について興味をもって研究していますが、ゼミでは株式やその他の金融商品及び金融の諸問題を基礎から理解するように議論してゆきます。基礎知識がないけどこれを機会に勉強してみたいというかた、是非、参加してください。基本的には、テキストを指定してそのテキストにもとづいて、発表・疑問の形で理解を深めてゆきます。3年生では設定されたテーマについて、レポート作成、口頭発表も行います。

また、ゼミ生が自主的に企画してくれれば、毎年ではありませんが、ゼミ旅行や合宿も実施しています。ゼミ生間も仲良く助け合って勉強してもらいます。基本的な目標はゼミ生の仲間が助け合って、仲良く2年半の大学生活を送ってもらうということです。

## 教員英字氏名

Fukuda Shimon

## 研究室

研究棟 3410研究室

## 最終学歴

関西学院大学商学研究科博士課程後期課程

## 主な研究活動・社会活動・研究業績

入門証券論（第3版） 有斐閣コンバクト 2013年 （共著）  
THE Japanese Stock Market Praeger Publishers 1988年 （共著）  
コーポレート・ガバナンスと資本市場 税務経理協会 2004年  
コーポレート・ファイナンス論の最前線 中央経済社 1995年 他

## 主な卒業論文のタイトル

卒業研究は、経済や経営に関するテーマの中で自由に選んでもらっています。従って、必ずしも財務や金融に関連しているものだけではないです。

たとえば、最近の卒業生は次のようなテーマで研究しました。

N君 “ギャンブルの確率と経済効果”  
H君 “アパレル業界の現状とセレクトショップ業態のマーケティング戦略”  
Yさん “不良債権とは一体何なのか” 他の人も様々なテーマで卒業研究をしました。

## 趣味・特技

神戸市在住です。硬式テニスは経験がありますが軟庭は未経験です。でも、一応、ソフトテニス部の顧問です。証券のことを教えていますので、株式投資には興味は持っています。ゼミ生の皆さんとは個人的に株式の話で盛り上がりたりもします。性格は、自分では温厚な性格だと思っています。

## 所属

商学部

## 所属学会

経営財務研究学会 証券経済学会 ファイナンス学会 生活経済学会

## 専門分野

企業財務 証券投資 証券市場

## 選考方法

一にも二にも、証券・金融という分野について勉強する気持ちがあるかどうかです。やる気の評価します、必ず私の研究室で私の印象を確認して選択してください。

## 担当科目

財務管理論、証券論、金融論

## 備考

## 評価方法

ゼミの評価方法は、出席、発表への取り組み等を総合的に判断します。

## 実務経験の有無及び活用